

(3) 令和6年度以降の通学路交通安全対策整備計画及び事業計画予定について				
所属	路線名	箇所名	通学路の状況・危険の内容	事業内容
一宮市 まちづくり部 地域交通課	各小学校区	市内全域	資料3-2 (P10)、 資料3-3 (P11~23)参照	通学路カラー塗装
	市道K03 82号線ほか	富士1丁目地内ほか	資料3-4 (P24)参照	スムーズ横断歩道設置工事等
一宮市 建設部 道路課	市道0110号線 ( (都) 西御堂線 )	萩原町西御堂地内	本路線は、東は県道一宮清須線及び主要地方道岐阜稲沢線、西は国道155号とを接続する東西幹線道路である。また近辺には、多くの物流拠点がある為、昼夜問わず多くの大型車が通行し、現況歩道幅員は、1.5m程しかなく、通学路としては十分に安全とは言い難い状況である。資料3-5 (P25)参照	歩道拡幅 令和8年度完了予定
一宮警察	—	市内全域	路面標示等が摩耗し危険である	一時停止等摩耗標示の補修及び標識の補修
	—	祐久地内	道路横断時に横断歩道が無く危険である	横断歩道の新設
一宮建設事務所 道路整備課	一般県道 浅井清須線	一宮市西大海道 地内ほか	狭小な生活道路を通学路としているため、車両交通と児童が混在して危険である。資料3-6 (P26~28)参照	県道浅井清須線自転車歩行者道設置事業による歩道設置
一宮建設事務所	一般県道 名古屋 一宮線始め	一宮市今伊勢町新 神戸字五輪野地内 始め	通学児童が特に集中している箇所がかつ植樹帯がない生活道路を通学路としているため、車両からの保護がなく、危険な状況である。	道路の幅員等特性を考慮して特に優先的に整備する箇所を定め、防護柵の整備を進めていく。
各管理者	—	瀬部地内ほか	瀬部小学校通学路総点検 (R5.11.28)により抽出された危険箇所	左記の対策実施